

4. おわりに

本報の目的は能力再開発訓練課程において6ヶ月の訓練開始時に実施した溶接系訓練適応性検査がそれに続く、各科目の成績とどれほど関連するものかを検証することであった。

その結果、溶接系訓練適応性検査がかならずしも訓練成績を完全に予測できるものではないが、6ヶ月間の各科目ごとの訓練成績とかなり関連があることが検証された。特に、実技成績と関連が深く、ガス溶接では相関係数で $r = 0.80 \sim 0.85$ 、被覆アークで $r = (0.14) \sim 0.89$ 、半自動溶接で $r = 0.60 \sim 0.84$ であった。

ゆえに、テスト課題、実施法を含めて、この溶接系訓練適応性検査の手続が適切であることが一応確認され、^{22) 23)} 検査の最少限の条件としての予測的妥当性が高いことが検証されたといえる。

このように溶接系訓練適応性検査の予測的妥当性が検証されたことにより、職業訓練への選抜の手段としても、あるいは訓練過程での個別指導の前提としての訓練生の学習特性の理解にも安心して活用できるわけである。

当面の公共訓練施設での中高年訓練に訓練適応性検査を活用しようとするれば、入所した訓練生をよく観察、診断してその人の学習可能性をみだし、短期間の訓練でその人のもつ良さを最大限に発揮させることに結びつけるとき真価を発揮すると思われる。^{24) 25)}

七尾和之らも指摘しているように、溶接科への訓練適応性検査の導入により指導チームの統一見解もでき、従来よりも訓練生個人をよく見るようになり、どこがどのようにできないで訓練生が学習上の苦勞をしているかを各指導員が訓練初期に把握できる機会ともなる。

また、訓練適応性検査を受ける訓練生側の効用は次の点にある。

- ① 新しい職業分野を探すにあたって、“自分は何ができるのか”その仕事果たして自分に向くのかを真剣に考えるであろう。

それに対して、訓練適応性検査を受けることによって職務がどのようなものであるか、現実的な青写真を得ることができる。そして中高年者の新しい職務に対する不安な気持ちを和らげることができよう。

② 実務的な課題を訓練開始時におこなうことで学習への動機づけとなる。

文字や概念から離れていた人々にとって、いきなり教科書で教えられることは苦痛である。その意味では実技的な課題を担当指導員の見ている前でおこなうことは訓練内容への興味を促進することにもなる。

なお、既存の職業適性検査と比較して訓練適応性検査が予測的妥当性が高いかどうかに関しては本報のデータのみでは結論を出すことはできない。それは、ここで用いた職業適性検査が中高年者向きのものでないこと、検査の目的がそれぞれ違っており一義的な比較はできないからである。この点も含めて、今後とも個人の取柄を見つけ出すという診断的な訓練適応性検査の開発研究を進めたいと思っている。²⁶⁾²⁷⁾

今後の課題として次の二つがあげられる。

第一に、個別学習の前提として訓練適応性検査の活用を強調してきた。しかし、実際の指導とどのように結びつけて適応性検査の結果を活用していくか、は明確になっていない。ゆえに、モジュール訓練を個別学習の一形態とみればその訓練方式との結びつきで訓練適応性検査の有効性を検討したいと思っている。

第二に、数多くの職種について訓練適応性検査が開発されることが求められる。

特に、技能訓練の分野ばかりでなく、認知的な職務に関する訓練についての訓練適応性検査を考える必要があるだろう。その場合、新規採用者がこの分野の新しい知識と技術をどのように身につけていくか、その厳密な分析からはじめるのがよいと思われる。

引用文献

七尾和之 神田茂雄 1984 能力再開発訓練への訓練適応性検査の適用に関する一考察. 職業訓練研究センター研究資料第47号.

シルビア・ダウンズ 1982 訓練適応性検査～選考への实际的接近～. 職業訓練研究センター部内資料.

ミシン縫製科ワーキンググループ 1983 訓練適応性テスト「ミシン縫製編」指導員手引書. 職業訓練研究センター部内限資料.

シュザンヌ・パコー 1971 個人の能力の診断“現代応用心理学”④ 白水社.

ワロン 1930 応用心理学の原理. 明治図書.

兼宇宙 1980 職場における適性問題の時代変遷. サイコロジー、10月号、18～23.

吉谷二郎 1980 高年齢者の職業能力と適性. サイコロジー、10月号、36～41.

Ivan Robertson, Sylvia Downs 1979 Learning and the prediction of performance : Development of trainability testing in the united kingdom. journal of applied psychology, 64, 1, 42～50。

Ivan Robertson 1977 An experiment to examine the use of trainability tests in skillcenters : progress report.

psychological services report number : DTP 4.

参考文献

- J.J.Asher, J.A. Sciarrino 1972 Realistic work sample tests : a review. Personnel psychology, 27, 519 ~ 533.
- M.C.Smith, S.Downs 1975 Trainability assessments for apprentice selection in shipbuilding. Journal of occupational psychology, 48, 39 ~ 43.
- L.W.Deubert, M.C.Smith, S.Downs 1975 The selection of dental students. British dental Journal, 139, 357 ~ 361.
- M.E.Gordon, L.S.Kleiman 1976 The prediction of trainability using a work sample test and an aptitude test. Personnel psychology, 29, 243 ~ 253.
- F.L.Schmidt, A.L.Greenhal, et 1977 Job sample vs paper-and-pencil trades and technical tests : Adverse impact and examinee attitudes. Personnel psychology, 30, 187 ~ 197.
- S.Downs, R.M.Farr, L.Colfeck 1978 Self-appraisal : A convergence of selection and guidance. Journal of occupational psychology, 51, 271 ~ 278.
- I.T.Robertson, R.M.Mindel 1980 A study of trainability testing. Journal of occupational psychology, 53, 131 ~ 138.
- I.T.Robertson, R.S.Kandola 1982 Work sample tests : Validity, adverse impact and applicant reaction. Journal of occupational psychology, 55, 171 ~ 183.